授業科目　国際看護論

【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	看護
小原真理子、岩田みどり	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：ＧＩＯ>】

国際看護の現状や動向を学び，地球的な規模で健康問題に対処するための看護活動を理解する。

【<学習目標>又は<行動目標：ＳＢＯ>】

1．国際看護の基本的概念と枠組みについて理解する。
2．被支援国における看護分野の開発支援の実際について理解する。
3．災害発生時の国際看護のあり方について理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	国際看護を展開する際に重要となる概念及び看護提供の枠組みを学ぶ。 国際看護の定義、異文化看護の定義、異文化アセスメント 看護分野の国際協力と国際交流 国際看護活動の基礎知識　国際看護師協会 世界の健康　問題 発展途上国の特徴		
2	事例を通して、看護分野の開発支援のあり方について学ぶ ・国際開発協力論 ・国際協力機関 ・国際看護活動の方法		
3	事例を通して、災害急性期の国際救援活動における看護の役割について学ぶ ・近年の災害発生状況 ・各機関の国際救援活動の特徴　日本国際緊急援助隊 日本赤十字社 、ＮＧＯ、ＮＰＯ ・事例：国際救援活動における看護のあり方　現地スタッフとの協働 必要な知識、資質		
4	事例を通して、災害復旧復興期における支援活動の実際について学ぶ。 ・住民の自立支援のあり方 ・支援者としてどう関わるか		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書（必ず購入する書籍）	国際災害看護マニュアル	人道災害医療支援団体ＨｕＭＡ編集委員会	真興交易医書出版	２００７年４月発行予定
参考書				
その他の資料	当日、資料を配布する			

【評価方法】
出席
レポート

【履修上の留意点】
日頃から発展途上国の国際問題や災害発生について、新聞やＴＶで情報を得て関心を持つ。授業中は適宜、話し合いを持つので、積極的に参加する。